

# 歴史を中心とした博覧会の開催について

平成28年2月  
高知県観光振興部

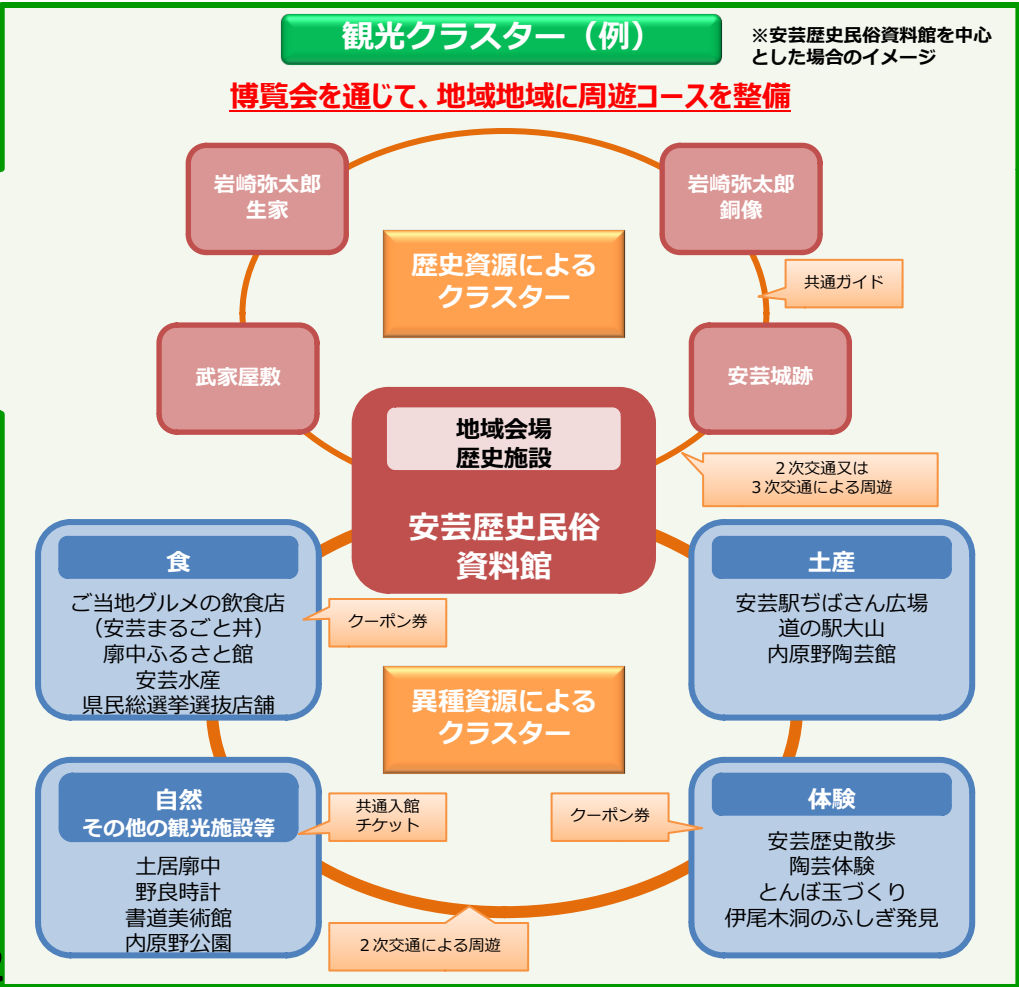
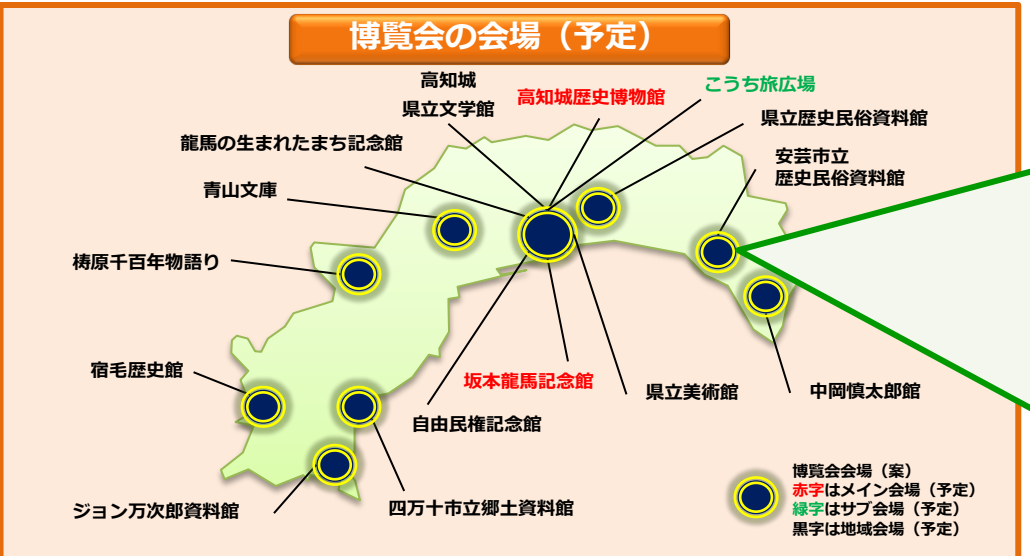
**大政奉還150年に当たる平成29年と、  
明治維新150年に当たる平成30年を大きなチャンスと捉え、  
歴史を中心とした博覧会を開催する。**

## <博覧会開催の3つのポイント>

- ①平成の薩長土肥連合などの取り組みを通じ、国内の様々な地域と連携し、博覧会が全国的な盛り上がりとなることを目指す。
- ②県内の様々な史跡などを磨き上げ、地域地域に歴史観光の基盤を整える。
- ③磨き上げた歴史資源と、地域の食・自然などが一体となった周遊コースを作り上げるとともに、地域の産業群となる観光クラスターを整備し、博覧会終了後の持続的な観光振興につなげる。

# 高知県における博覧会開催に向けた取り組み

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
トピック	坂本龍馬生誕180年	薩長同盟150年	大政奉還150年	明治維新150年
史実		1月 薩長同盟	6月 船中八策 10月 <b>大政奉還</b>	3月 五箇条の御誓文 9月 <b>明治改元</b>
取組	<p>リョーマの休日キャンペーン ～高知家の食卓～</p> <p>「歴史」+「食」の展開</p> <p><b>実施計画等策定</b></p> <p>歴史資源の磨き上げ、観光クラスターの整備</p>		<p>●H29.3 高知城歴史博物館 オープン (予定) <b>博覧会第一幕</b> H29.3～H29.12予定</p> <p>●H30.1 坂本龍馬記念館 リニューアルオープン (予定) <b>博覧会第二幕</b> H30.1～H30.12予定</p> <p><b>プロモーション展開</b> (「リョーマの休日」から博覧会へ)</p> <p><b>地域会場</b></p> <p>ポスト博覧会</p>	



### 歴史資源の磨き上げ

- (1) 施設周辺の資源も掘り起こし、施設とその周辺も含めて本物の歴史資源、史跡、資料等を見せること
- (2) 本物の史跡や展示物が、時代を超えてリアルに感じられるよう、時代背景や資源の持つ意味が連続性を持って詳細に説明されていること
- (3) 対象者の年齢、嗜好、目的に応じた展示、解説ができていること (外国人対応を含む)

# 高知観光のサポートアプリケーション運営事業について

観光客がスマートフォンから高知の観光情報を取得できる、高知観光のサポートアプリケーションを制作・運営する。きめ細かな情報提供を行うことで、県内の周遊促進や観光消費の拡大を図る。

## POINT 1

### マップサービスによる観光素材一覧機能

■ 観光地情報は2,000件以上

龍馬パスポート参加施設、県民総選挙選抜店、龍馬ら歴史ゆかりの史跡、キャンプ場、海水浴場、その他自然景勝地、街路市、おもてなしトイレ、スポーツ関連施設、会議関連施設、観光クラスター参加施設、レンタサイクル情報

など



画面はイメージです

## POINT 2

### 観光地情報検索機能

■ 各種検索

- ・フリーワード
- ・カテゴリ (観光スポット、道の駅、体験プログラム等)
- ・エリア
- ・現在地周辺 など



近くにある施設等が一目でわかる  
アイコンをタップするとコンテンツの情報を表示  
スポット詳細  
画面はイメージです

## POINT 3

### 目的地までの交通経路検索機能

- 現在地からの検索
- 出発地からの検索



リスト一覧  
スポット詳細  
ルート案内  
画面はイメージです

## POINT 4

### ナビゲート付き周遊コースの掲載

■ 順次対応予定のコース

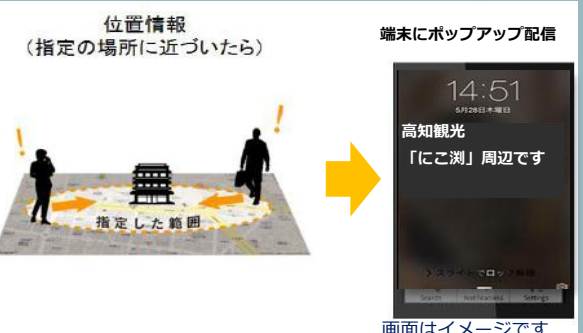
- ・広域エリアの周遊
- ・各種まち歩き
- ・今後進める観光クラスター周遊 など



リスト一覧  
コース詳細  
マップ表示  
画面はイメージです

## POINT 5

### GPS機能を活用したポップアップ表示機能やプッシュ通知機能を活用した定期的な情報発信機能



位置情報 (指定の場所に近づいたら)  
端末にポップアップ配信  
高知観光 「にご案内」 周辺です  
画面はイメージです

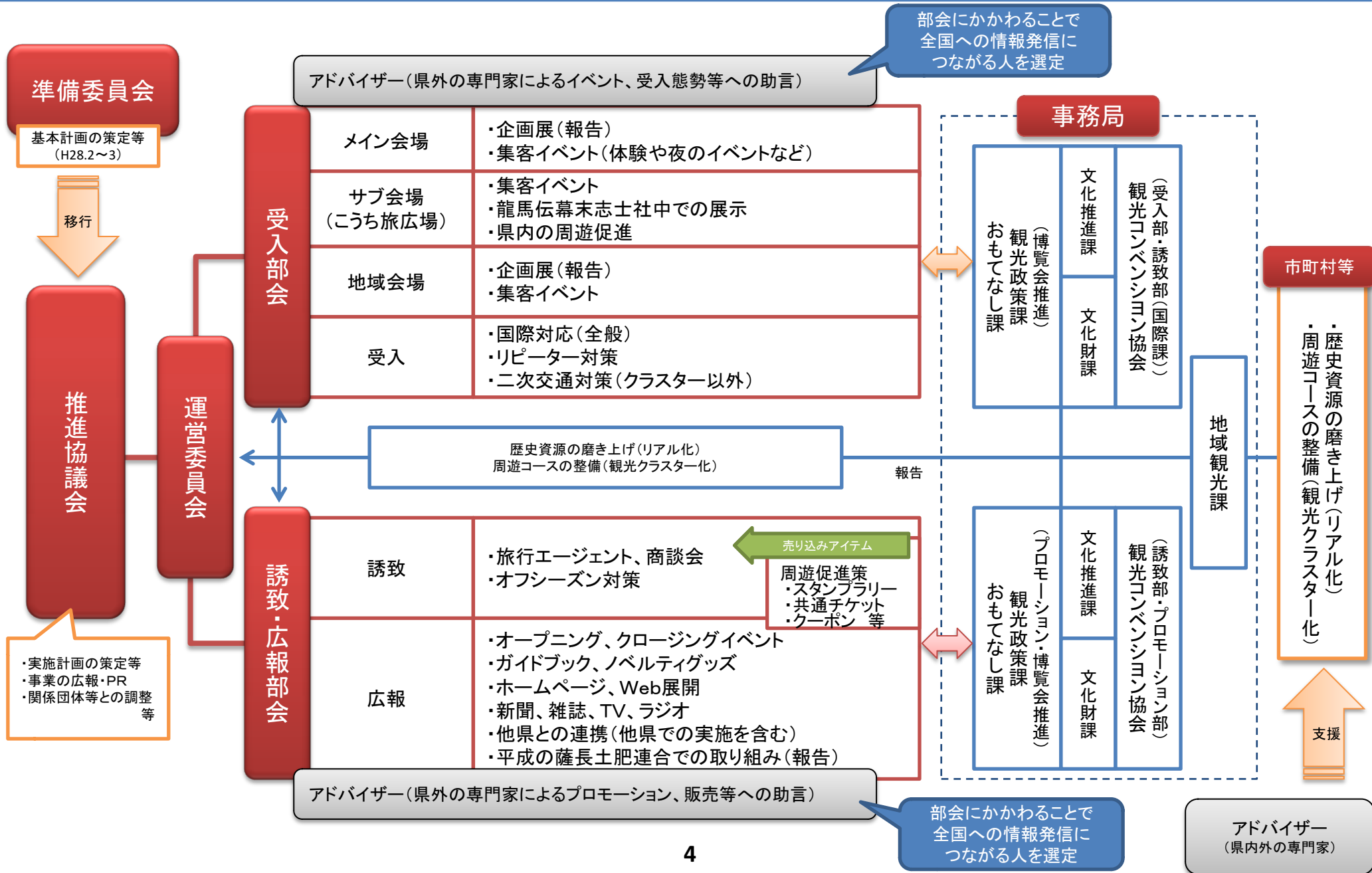
## 今後の拡張予定

### 「高知城詳解」など拡張コンテンツや街歩きナビゲーションなども検討



画面はイメージです

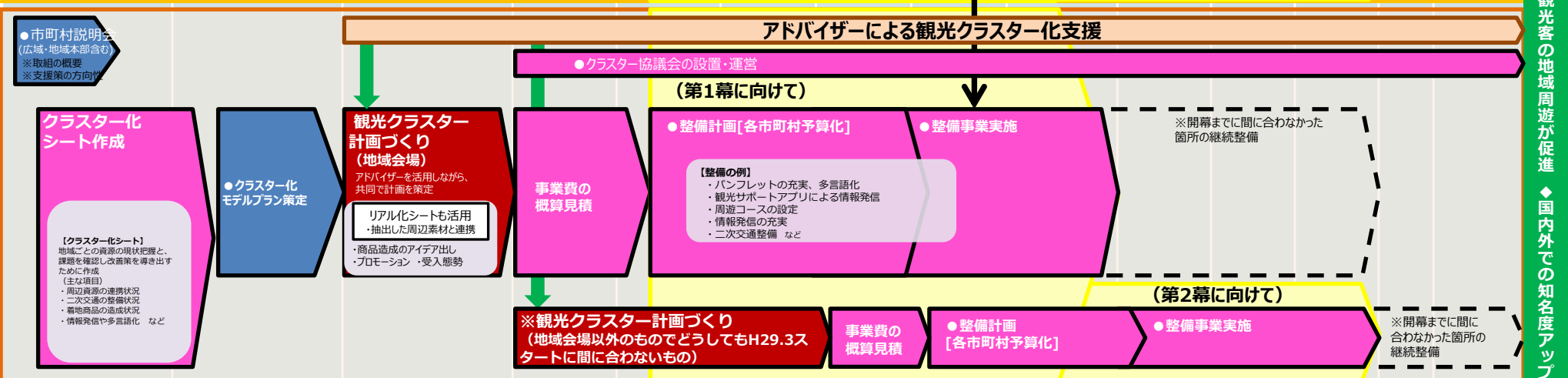
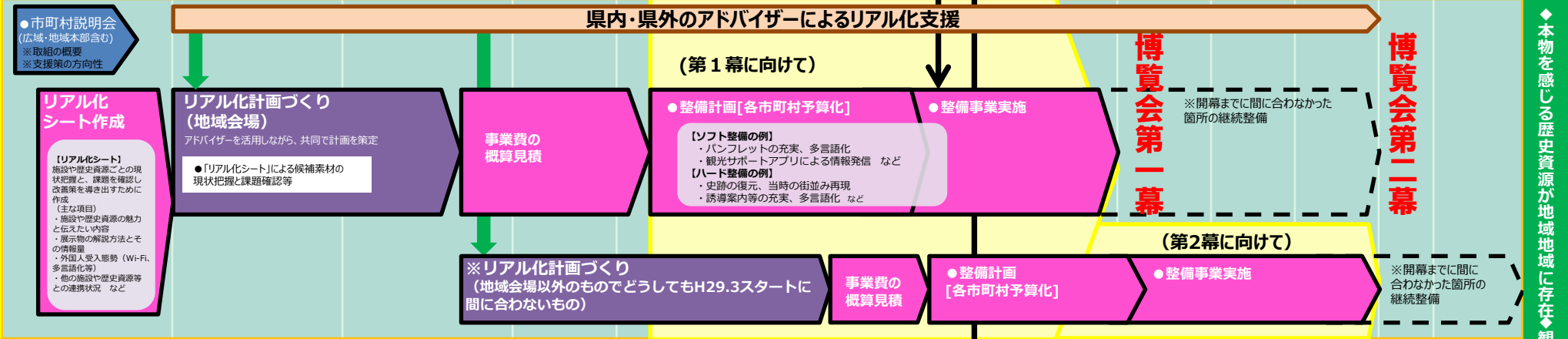
# (仮称) 歴史を中心とした博覧会の推進協議会 体制 (案)



# 歴史を中心とした博覧会 工程表 (案)

凡例

- 県の取り組み
- 市町村の取り組み
- 県・市町村共同
- 県・市町村・広域共同



歴史資源の磨き上げ(リアル化)

周遊コースの整備(観光クラスター化)

◆本物を感じる歴史資源が地域地域に存在◆観光客の地域周遊が促進 ◆国内外での知名度アップ